

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもサポート教室「きらり」北長岡校		
○保護者評価実施期間	2025年 11月 25日 ~ 2025年 12月 13日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数)
○従業者評価実施期間	2025年 11月 25日 ~ 2025年 12月 13日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 9日		

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもの特性に応じた個別プログラムを作成し、寄り添った支援を行っている。	一人一人に寄り添い、毎回様子を確認しながら支援を行い、適宜支援内容を変更しながら対応している。 積極的に職員間でカンファレンスを実施し、些細なことでも情報の共有を図っている。	お子さまの苦手な分野や課題に対して、スマールステップで取り組めるよう社内の専門職へ相談し、助言を得て支援に取り入れていく。必要があれば社外の専門的な勉強会へ参加する。
2	保護者様のお話しを傾聴し、相談支援を積極的に行っている。	日ごろの療育時間内でのお話し、子育てサポート加算・家族支援加算でのお話しを受け、各ご家庭に合わせた相談支援を行っている。 毎回支援後に支援内容のフィードバックを行っている為、保護者様からご相談しやすい環境を作っている。	お子さまの成長を共有し、今必要な取り組みを把握。保護者様、お子さまの悩みをお伺いし、必要であれば適宜関係機関とも連携を取っていく。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	送迎を行っていない。 預かり型よりも利用時間が短い。	利用頻度を増やしたいが、送迎困難で不可な日が多いとお話し あり。 放課後～仕事終わりの時間を安心して過ごして欲しい要望が あった。	送迎サービスは行わないため、保護者様のご都合に合わせて 来所出来るお日にちで調整。 1時間を超える支援時間での支援日も設ける。
2	環境整備について。	駐車場が砂利になっているため、除雪が綺麗に行えない。 砂利を投げて遊んでしまうお子様が出てしまっている。	施設の管理者や会社と相談しながら、適切な環境設定で運営 できるよう工夫していく。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		保護者等からの事業所評価の集計結果					
		公表日 2026年 2月 14日					
		利用児童数 17					
		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	13	3	0	1	身体を動かすプログラムが可能なスペースがあればいいと思います。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	15	1	0	1	コンプライアンスに則り、必要な人員を継続して配置してまいります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思います。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	13	2	0	2	引き続き、適切な環境設定を行い、安全に活動を行えるように努めてまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	17	0	0	0	感染予防の観点から、今後も清掃及び消毒を継続して行っていきます。
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	16	1	0	0	お子様の得手不得手を考慮して、一人ひとりに合わせた支援プログラムを提供いたします。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	15	0	0	2	支援プログラムの内容が良く理解できていません。
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	16	0	0	1	お子様と保護者様のニーズをしっかりと聞き取り、満足いただける支援計画を今後も作成いたします。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	14	1	0	2	ガイドラインに則り、お子様の支援に限らず、ご家族の方も含めた支援計画を今後も作成してまいります。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	17	0	0	0	支援計画に沿った支援を行うとともに、必要に応じて、ご様子に合った支援プログラムを提供してまいります。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	16	1	0	0	支援プログラムが固定化しないよう、お子様のご様子に合わせて支援プログラムの振り返りや検討会議を定期的に行っていきます。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	8	6	2	1	地域交流は行っておりませんが、必要な方には保育園等に訪問し、情報を共有させていただき、支援に活かしております。
保護者	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17	0	0	0	保護者様には契約時に書面にてご説明させていただいております。今後も丁寧な説明を心掛けてまいります。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	15	0	0	2	契約時に保護者様へ書面を見ていただきながらご説明しております。今後も丁寧な対応を心掛けてまいります。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	12	3	1	1	保護者参加型支援があり、イベントなどの見学ができる良いと思います。
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができると思っていますか。	16	1	0	0	フィードバックが丁寧に行われていると思います。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	15	2	0	0	必要時には保護者様のご希望に応じて、個別で面談を実施しております。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	16	1	0	0	お子様の自己肯定感が育まれるように肯定的な対応と、一人ひとりに寄り添った支援を今後も行っていきます。

への説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7	6	1	3	イベントの時も姉も参加もさせていただいてありがとうございました。	前年度は、きらりカフェや講話会などで保護者様同士の交流の機会を設けましたが、今年度は行えておりませんでした。ニーズがありましたら、開催させていただきたいと思います。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15	2	0	0		いつも相談に応じられるよう今後も努力してまいります。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	16	1	0	0	誰が見るか分からぬインスタで子供の写真をあげるのをやめて欲しい。 写真をあげるなら、利用者だけが見れればいい。	ご意見ありがとうございます。インスタグラム等に上げる際は、契約時に意向確認をさせていただいて了承いただいた方のみ上げております。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	9	5	0	3	通所してからHPやインスタを見なくなり、わかりません。	定期的に更新するよう行っておりますが、時間が空いてしまうことも多々ありますので、更新期間について再度検討していきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	16	0	0	1		個人情報の取扱は最新の注意をはらい行っております。今後も十分注意し対応していきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	11	4	0	2	感染症マニュアルはLINEで来ましたが、他はまだ利用して間ないのでわかりません。	マニュアルは、施設で各項目に関し策定しています。また、感染症などが流行った場合には、適時対応をご連絡させていただきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	7	5	0	5	感染症マニュアルはLINEで来ましたが、他はまだ利用して間ないのでわかりません。	月1回訓練を実施しており、適宜掲示を行っております。必要時には、色々な形で周知していきたいと思います。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	13	3	0	1		月1回訓練を実施しており、適宜掲示を行っております。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	11	4	0	2		皆様のご協力もあり、大きな事故なく営業を行うことができております。ありがとうございます。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	17	0	0	0	・保育園にはいきたくないとたまに言いますが、きらりさんには「今日きらり？」と毎日聞いてきます。 ・行きたくないと言ったことは一度もなく、楽しんで行っています。	ご意見をいただきましてありがとうございます。安心感を持って通い続けていただけよう今後も努力してまいります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	16	1	0	0	・毎回違った内容のプログラムを用意してもらってありがとうございます。好きなものを取り入れてもらっているので本人も楽しんでいます。 ・学びや遊びにとことん付き合ってくださるので、いつも楽しみに通っています。	ご意見をいただきましてありがとうございます。御本人の好きなものを取り入れたり、支援を含めたきらりに通われた時間内で一緒に楽しんで行う事をを継続しながら、より通いたくなる「きらり」を目指していきます。
満足度	29	事業所の支援に満足していますか。	16	0	1	0	・初めは満足に椅子も座れなかったのに、なんとか座ってお勉強することができて、すごいと思いました。 ・小さな事でも褒めるところは良いと思う。プリントの印刷代を請求するのは納得いかない。他の支援所はそんな事をしない。支援内容が薄い。おもちゃで遊ぶ時間はいらない。その分50分まで支援して欲しい。 同席して子供の様子を見てる時は、今日やった内容を全て説明しなくても見てたからいいらない。 個別のみで集団支援が月1しかない。先生がコロコロ変わる。 先生は良いと思うがきらり自身は駄目。駐車場を舗装して欲しい。 園長が誰かわからない。園長が子供の様子とか聞くものじゃないのか？変わってから挨拶もなし。前の園長は若くてタメ口を使ってた。きちんとした人に園長をして欲しい。きらりを利用する時保育園で他に通ってる事業所の園長と園の先生で話し合いをしたがキラリの園長は来なかつた。	ご意見ありがとうございます。様々な工夫を行ながらお子様一人一人にあつた支援ができるよう今後も取り組んでまいります。さらりでは、おもちゃで遊ぶ等のお楽しみの時間も含め、子どもたちが頑張るために必要な声掛けや時間と捉えて行っております。お子様やご家族のニーズに合わせその時間の調整は可能ですので、いつでもご相談ください。また、プリント代なども契約時にお話をせいでいただけますが、使用を望まれない場合は使わない支援も可能ですのでご相談ください。ファードバッくも支援の一環としてご家族にご説明させていただいているおりましたが、不必要な場合は個々に検討させていただきます。個別療育が中心の施設ですので、集団イベントの回数が少くなり申入、証明せりません。複数回できるよう検討いたします。当校舎では、様々な専門的視点で支援を行なう等の目的で指導員担当制を取っております。指導員固定でしかできない特別な理由でない限りは固定して指導員が入ることはできませんので、ご了承ください。駐車場に関してですが、当校舎は賃貸物件であるため、こちらの判断で舗装することができないことをご了承ください。管理者の変更した際、できる限り皆様に直接お会い挨拶をおりますが、校舎以外での業務などもあり、全てご利用者様にお会いすることができず、書面での挨拶での対応をさせていただきました。大変申し訳ありませんでした。担当者会議なども営業都合上、全てに参加できなくともございますが、その際は電話や書面等でご様子を事前にお伝えするなど対応させていただいております。前管理者の不適切な対応はこの場を借りて謝罪させていただきます。今後のうなことがないよう、精進して参ります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		事業所における自己評価結果			
		公表日 2026年 2月 14日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		国の設置基準である広さを十分に確保しています。運動の活動時には机を移動させてより広いスペースでのびのびと活動できるように環境設定を行います。	今後も個々に合わせ十分な支援スペースの確保に努めてまいります。
	2 利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		法令で必要とされている人数を配置しておりますが、一時的に職員不足になった場合は、受け入れの調整をし、安全な運営ができるよう体制を整えています。	今後も適切な人員配置が継続的に行えるよう努力してまいります。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。		○	バリアフリー化はされていませんが、施設内ではおさまの特性に合わせた対応をしております。	入口の階段への手すりや凍結によるすべり止めの工夫を検討していきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		気持ちよく過ごしていただけるよう、掃除機掛けや拭き掃除を行い清掃を行っています。アルコール消毒・換気を行い衛生を保っています。	今後も清潔な環境を保てるよう努力してまいります。
	5 必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		2つの個室を用意しております。利用者様の特性に応じて、ご使用いただけております。	今後もご利用者様の特性に応じて、個室対応ができるよう努めてまいります。
業務改善	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		ご利用者様の現状を職員間で話し合い、支援の向上に努めています。	今後も継続して業務改善に繋げていきます。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		評価表を利用者様全員に配布・案内を行い、忌憚ないご意見をいただけるようお願いしています。それらを基に運営の改善に努めます。	今後も継続して業務改善に繋げていきます。
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		毎週事業所内ミーティングを実施すると共に、適宜1on1ミーティングも実施しております。	今後も継続して業務改善に繋げていきます。
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○		第三者による外部評価について今後必要に応じて実施を検討してまいります。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		入社後は初任者研修を実施し、その後も全ての指導員を対象に継続的な研修を行っております。	今後も研修に積極的に参加し、より良い支援が行える体制を整えるよう努めています。
適切な支	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。		○		一般向けにはホームページ上に参考資料として概要という形で公表しております。現在体制を整えるとともに準備を進めています。
	12 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	○		個別支援計画に合わせてアセスメントを行い、それを基に新しいものを作成しています。	今後もお子様やご家族のニーズや課題に合わせた計画を作成できるよう努めてまいります。
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		教室内の意見を踏まえた上で個別支援計画の作成を行っています。	今後も全職員間で共通認識のもと、個々に適した支援を提供できるよう検討していきます。
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		支援の振り返りを都度行い、次の支援に活かせるよう情報共有を行っております。	今後も全職員間で共通認識のもと、個々に適した支援を提供できるよう継続していきます。
	15 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		アセスメントシートを活用した評価に加え、日々の支援時の行動観察をし、記録やミーティングにて情報共有しております。	今後も評価を適切に行う体制を整えていきます。
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		アセスメントシートやモニタリング等で確認したニーズを踏まえ作成した個別支援計画書の内容に基づき、それに沿った内容の支援を提供しています。	お子様一人ひとりのニーズに合った個別指導計画を作成し、より具体的な支援を心がけます。

援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○	支援の振り返りを都度行い、情報共有をし、活動プログラムを立案しています。	今後も職員間で情報共有を行ながら、活動プログラムを立案していきます。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○	支援の振り返りを都度行い、次の支援に活かせるよう情報共有を行なっています。	今後もお子様の現状に合わせてプログラムを組めるよう、保護者様との連携も取りながら行なっています。
	19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	○	個別支援が中心ですが、小集団での活動も企画し、多面的にお子さまの成長につながるよう支援を行なっています。	今後もニーズに合わせて、イベント等を企画していきます。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行なっているか。	○	定期的に情報共有し不明点や気付きがあれば些細なことでも共有しています。支援スペースの確保、整備は全員で毎日確認しております。	今後も情報共有を徹底し、支援を行なっています。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○	毎回ではありませんが、定期的に情報共有を行い、気付きがあれば些細なことでも共有しております。	今後も情報共有を徹底し、支援を行なっています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○	毎回支援記録を取り、見直すことでお子さまの成長や取り巻く環境の変化に合わせて、支援内容や方法を情報共有しています。	今後も支援記録の作成をしっかりと行い、より良い支援につなげていきます。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行なっているか。	○	担当相談員と定期的にモニタリング等を行うことで情報共有を図り、判断しております。	定期的にモニタリングを行い、お子様や保護者様のニーズを聞き取り、計画の見直しを行なっています。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○	児童発達支援管理責任者もしくは支援に携わっている指導員が会議に参加しております。	今後もガイドラインに則り支援を行なっています。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○	保護者の皆さまや園の先生、関係機関等のご要望にお応えし、情報共有を行なっています。	今後も個々やニーズに合わせて、自己決定する力を育てられる工夫を継続していきます。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行なっているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○	様々な関係機関と情報共有を図り、各施設での役割などを理解しながら連携を取らせていただいております。	今後も継続してより積極的に情報共有、相互理解を図れるよう努めて参ります。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○	必要に応じて情報共有できる体制を整えております。	今後も各関係機関と情報共有を図って参ります。
	28	(28~30は、センターのみ回答)			
	29	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行なっているか。			
	30	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			
	31	(31は、事業所のみ回答)			
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	○	外部専門家による研修に参加し、助言を受けています。	専門的な機関からご助言をいただき、情報を正しくアップデートする中で、お子さまや保護者の皆さまへ適切な支援を提供していきます。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	○	お子さま同士で交流する機会はございません。	地域交流については、限られた支援時間の中で実施が難しいことから画一的な実施はしておりません。このお子さまの状態に応じて必要があれば支援計画に位置付けたうえで実施いたします。
	33	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○	日頃より支援後に保護者様とのフィードバックの時間を設け、お子様の様子や今後の課題などについて共有をしています。	今後も支援後のフィードバックの時間を継続し、保護者様と共に理解を行なっています。
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行なっているか。	○	支援後のフィードバック時に家庭での対応方法についてアドバイスしています。	支援後のフィードバック時に家庭での対応方法等についてなどをアドバイスしております。また、職員がペアレントトレーニングの知識を習得できるよう研修を行なっています。

保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○	契約時にご理解いただけるよう丁寧にご説明させていただけております。また、支援内容に關しても、支援終了後の振り返りの際にご要望があれば、事業所内で検討しております。	今後もご理解いただけるよう丁寧にご説明させていただきます。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の觀点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○	個別支援計画書を作成する際、モニタリングを行い、ご家庭・園での様子等を聞き取っております。また、事業所での様子の共有を行い、保護者様、利用者様の意向の確認をし発達段階を把握した上で共通理解を図っております。	今後も意向確認・情報共有を行う機会を設けていきます。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○	モニタリングを行い、その内容を元に個別支援計画原案を作成・提示し、支援目標や実施する支援内容を検討しております。その後、同意を得ることができたら、個別支援計画書を発行しています。	今後も安心してご利用いただけるようにモニタリングを行い、計画の作成を行って参ります。
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○	支援終了後の振り返りの時間で困り感等を聞き取り、内容や相談内容に応じて面談等の時間を設け、必要な助言や支援を行っております。	引き続き、保護者様の悩みが少しでも軽減できるように丁寧な対応、相談しやすい環境作りを行って参ります。
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○	今年度はママカフェの開催はありませんでした。しかし、小集団療育での保護者参加の際に同世代のお子様を持つ親同士が自然と会話をして交流する機会がありました。	今後も保護者様のニーズに合わせて、ママカフェ開催等の検討を行って参ります。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○	事業所内で苦情の受付者・解決責任者を選任し、受付体制を整えるとともに専用の電話窓口を設置しています。いただいた苦情に対して各事業所間で共有し、事業所内で検討を行い迅速かつ適切に対応いたします。	いただいた貴重なご意見に関して、今後も校舎間での共有、教室での改善に努め、迅速かつ適切に対応いたします。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に對して発信しているか。	○	保護者様から掲載許可の出た写真のみ、イベント・支援の様子ブログ、インスタグラム等で紹介させていただけております。また、イベントの開催、GW、お盆、年末年始など休業日も掲載させていただけております。	今後も掲載許可の出た写真のみ掲載し、イベントの様子など発信して参ります。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○	個人情報については鍵付きの棚に保管し、取扱いに注意しております。また、個人情報が保存されている端末に関してはパスワードをかけております。	今後も引き続き、個人情報の取り扱いには留意して参ります。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○	利用者様に合わせた支援の提示方法（実物、写真、文字）などを保護者様と共有し支援を行い、意思疎通をしやすい環境作り（書字など）を行っております。	保護者様から利用者様の情報をお聞きし、今後も職員間で共有し、配慮できるように努めて参ります。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○	事業所独自に企画し、参加いただく機会は設けることはできておりませんが、依頼があった町内のこども会の行事等には積極的に協力させていただけております。	教室によっては支援の様子を公開したり、教室開放の時間を設けたりしています。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○	研修に参加し、様々なマニュアルの確認を行って訓練を行っております。	適宜見直しを行っているマニュアルを元に訓練を行い、利用者様の安全第一に考えております。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○	法律で定められた回数のBCP研修・訓練を行っております。	様々な場面を想定し訓練を行い、職員間での話し合いを元に毎回内容の確認を行っております。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○	見学時や契約時に確認させていただけております。起きやすいタイミング、服薬等を適時お聞きし、職員間で把握・周知しております。	利用者様の身体状況を確認し、今後も変化や服薬の変更等があれば必要に応じて保護者様に確認をしていきます。
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○	見学や契約時にアレルギーの有無を確認し、頻度はかなり低いですが、飲食する際は保護者様にお聞きし対応しております。	今後もアレルギーの有無、健康状態等の確認を行っていきます。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○	避難訓練・安全管理を行い、実際の場面を想定して教室内で職員がどう動くかなどの想定して対策しております。	今後も利用者様の安全を第一に、訓練・研修を行っていきます。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○	研修を受け目につく場所に掲示をしております。また、契約時も確認させていただけております。	今後も研修を行い、安心してご利用いただけるように保護者様へ共有を行い、安全管理に努めて行きます。

51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	<input type="radio"/>		ヒヤリハットが発生した場合は報告書の作成をし、教室内に限らず他の校舎にも共有を行っております。	引き続き危ない箇所や危険が及びそうな場合を想定し、未然に防げるよう適宜ミーティングを行ってまいります。
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input type="radio"/>		虐待を防止するため、研修を行い職員内で情報共有、実践しております。	今後も安心して利用していただけるように、引き続き研修を行ってまいります。
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	<input type="radio"/>		契約時に身体拘束のご説明をさせていただいております。やむを得ず、身体拘束をする必要があった際は詳細を保護者様に伝え、経緯のご説明をさせていただております。	今後も適切な対応ができるように、職員間で話し合い、共有して継続いたします。